# 平成13年度当初予算 基本事務事業目的評価表

[*基本事務事業名*] 図書館整備充実事業 (203)

平成12月11月7日

[主担当部課名] 生涯学習課

[記入課名・課長名] 県立図書館長 神生 孝 電話059(233)1182

#### 1 総合計画の政策体系上の位置づけ

<u>政策</u>: 人づくりの推進 ( -2) 高度情報化の推進 ( -2) 施策: 生涯学習の推進 ( 1 ) 魅力あるデジタル ( 3 )

(203)

総合計画の目標項目: 県立図書館の蔵書数

住民一人あたりの公立図書館利用回数(年間) 自治体図書館の総合目録データベース化率 インターネットによる総合目録へのアクセス数

## 波及効果・副次的効果を及ぼすと考えられる施策

## 2 基本事務事業を巡る環境変化(過去 現状 将来)

過去=読書する人、研究・調査の必要な人、学習する学生等の来館

現状 = 読書する人、研究・調査の必要な人、余暇の増大で来館する人、読書に親しむ親子、

高齢化を反映して生涯学習する人等の来館 市町村図書館の増大

県立図書館と市町村図書館との相互協力の緊密化・資料搬送の迅速化、情報の共有化

子供の読書離れ、コンピュータの普及による情報の拡大、迅速化

将来 = 県民の情報アクセス基地、高齢化が進み読書、生涯学習に励む人の増大、社会の多様化から子供の活字離れの進行、

コンピュータの普及により多様な情報の氾濫 全市町村に図書館が設置される。

# 3 基本事務事業の目的と成果

#### 3-(1) 対象と意図(何をどういう状態にしたいのか)

子供の読書への関心の増大、高齢者・県民の多様な読書、調査研究、生涯学習へのニーズに対応した 多種多様な図書の所蔵と来館者へのサービスの向上を図る。

どこに住んでいようとも県民が県立図書館の図書が利用できるよう、県立図書館と市町村図書館がコンピュータ等による連携の充実を図るとともに迅速な資料搬送システムを確立する。

## 3-(2) 成果指標名・成果指標式(総合計画の目標項目には\*を付す)

県立図書館蔵書数

- \*住民一人あたりの公立図書館利用回数(年間) \*年間公立図書館利用者数/県民総人口
- \*自治体図書館の総合目録データベース化率 総合目録データベース加入館数 / 公立図書館数 インターネットによる総合目録へのアクセス数

## 変更した場合の成果指標名・成果指標式

# 3-(3) 設定した成果指標に関する説明(指標動向に影響する要因、指標の有用性、設定の理由など)

県立図書館蔵書数 県民の図書館利用情況

県立図書館の位置づけ

県民の多種多様なニーズへの対応

住民一人あたりの公立図書館利用回数 (年間)

図書館の蔵書数 図書館サービスの度合い 生涯学習の拠点施設としての活用度

#### 自治体図書館の総合目録データベース化率

市町村図書館のコンピュータ化

図書館間の連携、協力のための情報の共有化

図書館間の協力による多様なニーズへの対応

インターネットによる総合目録へのアクセス数

総合目録参加図書館数と蔵書数

住民が家庭、職場に居ながらにして必要な図書を検索出来る豊富な情報の提供 と最寄りの図書館から借りられる迅速なサービスの提供

## 3-(4) 結果(施策における2010年度の目標)

#### 県立図書館蔵書数

全国公立図書館平均蔵書数水準への到達

住民一人あたりの公立図書館利用回数(年間)

住民一人当たり公立図書館利用回数(年間) 3.4回/人

## 4 基本事務事業の評価

#### 4-(1) 前年度(H111年度)における基本事務事業の結果評価

#### 前年度に行った内容と成果

県民の多様なニーズに対応するために、図書の整備を計画通り進め、図書館利用者(490千人)は、貸出者数(161千人)は前年を上回ったが貸出図書数(472千冊)は前年をやや下回った。 蔵書冊数は、613千冊は対前年を2万冊上回った。

#### 前年度に残った課題

今後も計画的に図書整備に努め、県内図書館の資料センター的機能の充実に務める必要がある。 県を中核とする安定した物流システムを確立して連携機能を充実する必要がある。

図書館未設置の町村には、公民館にコンピュータの設置を促し、総合目録データベースに参加してもらい、広く県民に生涯学習の機会が得られるようにする必要がある。

# 4-(2) 本年度(H11 年度 ) における基本事務事業の見込み評価 本年度行っている内容と本年度終了時に見込まれる成果

年度開始以来、図書館のあり方検討会を設置して今後の図書館のあり方を検討するとともに、専心地のベンチマーキング等により新しい図書館のあり方について検討を重ねてきた。

前半が終了した段階で来年度事業計画に向けての大筋の方向付けができた。

蔵書数の確保については、本年度予算が前年度に比べて14,804 千円減の125,617 千円となっていることから前年並みの増加は望めないが、可能な限り効率的な蔵書購入を行なうべく事業の推進を図っている。

#### 本年度残ると思われる課題

県立図書館は、県内図書館の資料センターとして物流システムを確立し、県民、市町村図書館に対してきめの細かいサービスに務める必要がある。

IT 革命が進む中で、図書館の中でパソコンを使用できるシステムの構築などの新たな課題への対応が必要となっている。

県民に広く県立図書館の図書が利用され、生涯学習に役立ててもらうためには、総合目録データベース未加入市町村図書館にはデータベースへの加入を要請し、そして図書館未設置町村には公民館にコンピュータを設置してもらい、データベースへの参加を依頼したい。

## 5 基本事務事業の改革方向

県民の図書館に対する多様なニーズに対応するために、引き続き計画的に図書の整備に努め、県立図書館は、県内図書館の資料センターとしての役割を果たし、県民サービスの向上に務める。

図書館に対する県民のニーズに的確、迅速に応えるために、市町村図書館との連携が密になるよう、総合目録データベース未加入図書館を解消し、図書の相互貸借の推進と宅配便利用による物流システムの充実に努める。

インターネットと図書館の資源併用して、県民の生涯学習のためになる情報の発信と文化の振興に寄与出来る高度な情報機能を図書館を目指して設備の整備とシステムの構築を行なう。

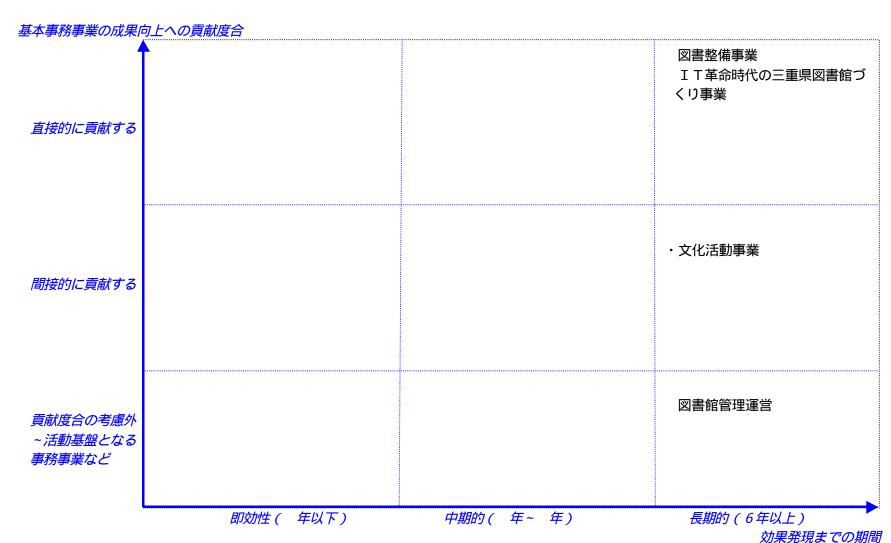
## 6 成果指標値及びコスト等の推移

0 以利用に直及びコストラの形態							
	成果指標值		総合計画	予算額等(冊)	必要概算		
	目標	実績	目標数値	所要時間(時間)	<i>コスト(冊)</i>		
	594 千冊	592 千冊	700 千冊	386,746	606,860		
<i>前々年度</i> ( <i>H 1 0 年</i>	2.08回	2.08回	2.30回	52,659			
	3,700/1,850						
	50%	68%	90%				
度)	19 (参加館)						
	/37(図書館)						
	12 千件	12 千件	30 千件				
<i>前年度</i> (H1 <i>1年</i> 度)	632 千冊	612 千冊	700 千冊	304,959	507,894		
	2.10回	1.87 回	2.30回	48,900			
	3,890/1,853	3,483/1862					
	71% 27/38	87% 34/39	90%				
	17千件	98 千件	30 千件				
	666 千冊			282,716	485,735		
<i>本年度</i> (Hl2年度)	2.20回			48,920			
	4,090/1,860						
	82% 31/38						
	23 千件						
本年度補正後				+6,579 (or	+6,579(or		
インス (HI 2年度)				)	)		
(112 1132)				+ (or )	,		

翌年度 (H 13 年度)	① 700 千冊 ② 2.30回 ③ 90% ④ 30 千件	 ① 700 千冊 ② 2.30回 ③ 90% ④ 30 千件	290,853	460,873
			43,680	
計画目標年次 (H13年度)	④ 700 千冊 ⑤ 2.30回 ⑥ 90% ④ 30 千件			

# 7 翌年度(H14年度)の基本事務事業における事務事業戦略プランシート(PPM: Project Portfolio Matrix)

\_<必要概算コスト: 5 億円以上 ~1 億円 ~5 千万 ~1 千万 ・1 千万未満 \* 休止・廃止>



各事務事業名の右に付した矢印は、それぞれの事務事業に対する力の入れ具合である「注力」の変化の方向を表している。

# 8 基本事務事業を構成する事務事業の詳細 新規事務事業には、事務事業名に(新)を付す

事務事業名 (担 <del>*課</del> )	成果指標名	事務事業の概要	13 年度 予算額 ( <del>111</del> )	予算額 前年度比 (± <del>111</del> )	13 年度 所要時間 (時間)	所要時間 前年度比 (±時間)
図書館管理運営 (県立図書館)	自治体図書館総合目録データベース化率 インターネットによる総合目録へのアクセス数	図書館の管理運営,コンピュータ等 の運用、維持管理	163,135	9,746	26,000	-1,760
図書整備事業 (県立図書館)	県立図書館蔵書数	県民のニーズに対応した県立図書館 としての図書類の購入、図書類の利 用に供するための整備事業 また、 地域資料の紹介・収集保存 等について市町村図書館と協力関係 を深め、散逸のおそれある資料の調 査と保全を図る。	115,009	- 10,608	11,440	-1,320
文化活動事業 (県立図書館)	コンクール応募作品数	児童の読書への関心を深めるため、 童話と絵本のコンクール開催	379	-483	1,040	-1,040
新 IT革命時代の三重 県図書館づくり事業	住民 1 人あたりの公立図 書館利用回数 県内図書館への貸出冊数 デジタル資料利用度	インターネットと図書館資料の資源 を併用し、高度な情報機能と資料の 迅速な物流システムを備えた図書館 を構築する。	12,330	12,330	5,200	5,200